事例No.	2430
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	あば村運営協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・移住定住 ・関係人口

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

合併から10年、いま再び村がはじまる。

出典

平成27年度優良事例表彰一覧

総務大臣賞

岡山県津山市

あば村運営協議会

合併から10年、いま再び村がはじまる。



「合併から１０年、いま再び村がはじまる」を合言葉に、住民一丸となった村づくりを再始動。合併１０年の節目に、正式に「あば村（むら）」を宣言。

事例の概要

平成 17 年の津山市との合併後、阿波地区では、急激に過疎化・高齢化が進行し、幼稚園の休園、小学校の閉校、ガソリンスタンドの撤退など、生活に直結する様々な課題を抱える中、「あば村運営協議会」により、地域の暮らしを支える取組が行われている。

地域コミュニティや NPO、合同会社、一般財団法人、行政などの地域に関わる多様な主体により結成された「あば村運営協議会」は、これまでに過疎地有償運送や除雪支援、ごみの減量、アヒル農法などの暮らしの支え合い・環境率先活動を展開してきたほか、近年では、住民出資の合同会社を設立し、平成 26 年 6 月より、ガソリンスタンドの運営を開始している。このほかにも、小型スーパーの運営、買い物支援、お試し住宅による移住･定住への取組や、間伐材をチップ化し、温泉燃料とする「木の駅プロジェクト」を本格実施するなど、複合的運営を展開しながら、地域課題の解決に取り組んでいる。



合併 10 年の節目に、正式に「あば村（むら）」を宣言するため、一同に集まった阿波地区のみなさん。

評価のポイント

あば村運営協議会は、岡山県津山市の旧阿波村にある任意団体である。旧阿波村は平成17年に合併し、津山市となったが、人口減少に歯止めがかからず、幼稚園が休園、小学校が閉校し、市役所の支所も出張所に縮小された。鳥取県側への道路整備がなされておらず、陸の孤島になっている。

しかし、人口減少が続く中、高齢者の足を守ろうと過疎地有償運送事業や間伐材をチップ化して温泉の燃料に使う事業や、アヒルを使った農法などにも取り組んでおり、JAが運営していたガソリンスタンドの廃止をきっかけに、住民出資で合同会社を設立し、平成２６年６月からガソリンスタンドと小型スーパーの経営に乗り出した。

平成27年2月には、住民主導で自立する思いを込めて「あば村」宣言を行ったところであり、地域の存立基盤の確認と地域外への情報発信に取り組んでいる。この宣言を契機に「あば村運営協議会」の下に５つの事業部（①連合町内会＝総務部、②グリーン公社＝農林事業部、③NPO＝環境福祉部、④合同会社＝エネルギー事業部、⑤温泉・交流館＝交流発信部）からなる村役場を模した組織を整え、地域が一体になって活性化に取り組む体制を整えた。

域外からの人材の受け入れにも積極的で、この3年間で15世帯29人が移住してきており、地域おこし協力隊の女性や学生なども住民と協力して町おこしに努めている。

これらの取組については、津山市からなどの補助金が事業実施の主な財源となっており、ガソリンスタンドなどを運営する合同会社の経営の安定化などの課題を抱えるものの、合併から約10年を経て「あば村」宣言を行い、「あば村」をひとつのブランドと位置付け、リーフレットやHP、フェイスブックなどを通じた情報発信に取り組んでいることは、地域内での様々な取組を総合化し、住民参加で新しい自治の在り方を模索する事例として高く評価される。

また、市の出張所を中心に宿泊・交流施設、保健福祉センター、公民館、ガソリンスタンド、スーパーなどが歩いていける範囲に集約しており、「小さな拠点」の先行事例といえる。



住民出資により合同会社を設立し、撤退したガソリンスタンドを復活。住民の、住民による、住民のためのガソリンスタンド。



ガソリンスタンドに併設した小型スーパーでは、食料品・日用品の販売のほか、地元スーパーのネットスーパー事業と連携した買い物支援にも取組んでいる。



山に放置された間伐材を集荷・チップ化し、温泉燃料として利用する木の駅プロジェクト。運び込まれた間伐材は、地域の商品券と交換される。

DATA

岡山県津山市（つやまし）

団体名●あば村運営協議会

所在地●〒709-3951　岡山県津山市阿波1220番地

連絡先●TEL：0868-46-2002（合同会社あば村内）　FAX：0868-46-2002
E-mail:info@abamura.com　URL:http://abamura.com

【交通のご案内】

自動車●中国自動車道津山ＩＣより国道53号線、県道6号線経由で約40分

鉄　道●岡山駅よりJR津山線快速で津山駅まで約60分、津山駅からJR因美線で美作河井駅まで約40分。美作河井駅よりタクシー、もしくは市営バスで約10分

大阪駅より智頭急行特急スーパーはくとで智頭駅まで約120分、JR智頭駅からJR因美線で美作河井駅まで約30分。美作河井駅よりタクシー、もしくは市営バスで約10分

飛行機●岡山空港からレンタカーで約2時間
鳥取空港からレンタカーで約2時間



▶国勢調査人口（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年
津山市	108,977	106,684	111,499	110,569	106,788
(旧)阿波村	1,325	845	681	663	576

▶人口増減率（単位：%）

市町村名	H22/S35	H22/S55	H22/H12	H22/H17
津山市	-2.0	0.1	-4.2	-3.4
(旧)阿波村	-56.5	-31.8	-15.4	-13.1

▶高齢者・若年者比率（H22年）（単位：%）

市町村名	高齢者比率(65歳以上)	若年者比率(15歳以上30歳未満)
津山市	24.9	14.3
(旧)阿波村	38.7	10.0